



ボーイスカウト ぐんま

Gunma Scout Council, SAJ 2019.10 Vol.2



ボーイスカウトは、自立心のある健全な青少年を育てる、世界的な社会教育運動のひとつです。少年たちの好奇心や探求心にこたえる活動を通して、心身ともにバランスのとれた人格の形成をめざしています。

BS群馬県連盟会報2号



24WSJサイトに架かる虹(笹岡氏提供)

My Country Roads !! In West Virginia

♪ぼくらの故郷、ウェストバージニア♪

WSJ世界スカウトジャンボリー。世界中の国々のスカウト達・リーダー指導者との国際交流の場であって、英語のシャワーを常に浴びれる事が出来る短期留学Programと言っても過言ではないでしょう。私は学生時に海外派遣や留学をしましたが、それ以上に得る”モノ”が多い様に感じました。参加スカウトの体験談を写真と共に紹介します。

★今回の会場はAmerica。行って見たかった国でのJamboree。とにかく遠い所は、メインステージまで歩いて”1時間”。スケールが広く料理や活動Programも充実していました。ロッククライミング・ジップライン・アーチェリー・ラフティングといったActiveな活動に参加が出来、嬉しかったです。

★カルチャーデイや他国との交流会では、料理・ダンス・歌・ゲームを知る事が出来、日本のおにぎり・お味噌汁・かき氷を振る舞い、浴衣や甚平でおもてなしもしました。身振り手振りで英語を話し、交換交渉!見事、浴衣や甚平を民族衣装や制服と交換出来ました。英語に自信がつかしました。

★コンサートの様に4万人が一緒に盛り上がるOpening-Ceremony、Unity-Showや現地で誕生日を迎えた子へのサプライズBirthday-Partyも実施。周囲のサイトからは多言語でのHappy-Birthday-Songのお祝い。大変感動しました。

★凝縮されたProgramを終え、飛行機にて日本へ着陸した際に、キャプテン&CAさんが機内放送にてJamboreeお疲れ様でしたというアナウンス。日本のおもてなしを直に感じた瞬間でした。

上記の感想はごく一部です。伝えきれません。最後に成田空港で見せた大粒の涙と笑顔。指導者として最高のPRESENTとなりました。ありがとう...皆さんも一緒に次のJamboreeに参加してみませんか?きっと視野が広がりボーイスカウトの印象が変わるかも?!



24WSJ 第14隊
(群馬・静岡・岐阜・長野・
富山・新潟の6県混合隊)
派遣隊副長 笹岡 郁也

清酒 関東の華

聖酒造株式会社
七代目蔵元・杜氏 今井健介
渋川市北橋町下箱田380番地

居酒屋ダイニング
粋源

前橋駅の直ぐ近く ~気軽に立ち寄れる焼き鳥屋~
前橋市表町2-22-18 TEL 027-212-8176
17:00~24:00(LO 23:30) 夜10時以降入店可

19SS あんな経験・こんな思い出できました!

春から夏にかけてそれぞれの地区で行われた活動の紹介をするコーナーです。

群馬県のボーイスカウトは4地区で構成され、地区ごとに団という組織があります。団の数は地区によって様々です。前橋地区は8こ団・高崎地区は8こ団・桐生地区は7こ団・太田地区は6こ団で構成されています。それぞれの団の活動拠点はWebページでご確認下さい。

前橋地区「社会を明るくする運動」に参加しました。(7月7日実施)



パレードで歩いてつかれたけど、うちわをわたせてよかったです。またやりたいです。

(前橋第3団 成田啓司くん 小2)



社会を明るくする運動でうちわを配り、少しは社会に貢献できたと思います。

(前橋第15団 福島照人くん 小6)



たくさん歩いて疲れたけど、うちわを渡してありがとうってしてもらえたのが嬉しかった。

(前橋第5団 鈴木ひかりさん 小2)



あついで、うちわをくばるのがたいへんだっただけ、そのあと、おちやをのんだらおいしかった。

(前橋第15団 久保田紘生くん 小4)

社会を明るくする運動のパレードに前橋地区のボーイスカウトとして参加しました。パレードを歩く前に、受付で貰った三枚の団扇を「パレードが終わるまでに人に渡せるかな?」と話しました。初めは受け取ってもらえるのかと不安と恥ずかしさがあったスカウト達でしたが、カブスカウトの先輩が「どうぞ!」と人に団扇を渡した姿を見て、自分から列を出て「どうぞ!」と人に団扇を渡すことができました。勇気を持って「どうぞ!」と一声かけることで、知らない人と繋がることのできる。そんなことをスカウト達が少しでも感じることができたのではないかと思います。これからも人のために進んで行動ができる子になってほしいと思います。

(前橋第3団 ビーバー隊 副長 狩野葵)



「社会を明るくする運動」って何?

すべての国民が犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない地域社会を築こうとする活動を啓発する運動です。7月1日からの一か月を強調月間として、全国いっせいに展開されます。

桐生第5団・第17団・第22団の活動紹介です。桐生地区



○桐生第5団
桐生地区70周年記念野営大会が台風の影響で中止になった為、急遽、当団の発団50周年記念キャンプを開催致しました。記念フラッグ作り、流しそうめん、BBQ、そしてキャンプファイヤー... スカウト、指導者、団委員、皆が楽しい2泊3日をエンジョイ、絆を深めました。



○桐生第17団
8月25日(日)松原橋下でカヌー体験!
9月8日(日)岩宿遺跡周辺でカントリー大作戦を行いました。



カントリー大作戦とは?
ボーイスカウトが毎年実施している、全国で一斉に行う社会奉仕活動です。



○桐生第22団
桐生市相生公民館が主催する「子供フェスティバル」に参加して綿あめの販売と工作を行いました。たくさんの子供たちに楽しんでいただきました。



詳しくは桐生22団で検索

高崎地区 地区の8こ団で合同集会を実施しました。(5月26日実施)



令和元年5月26日の日曜日、午前10時から午後2時にかけて高崎観音山ファミリーパーク「大芝生広場中心の大木の下」を中心に高崎地区全団による高崎市小学生に対してPRのための合同集会を実施しました。午前中は全員で「ポイントゲーム」として「おむすびころりん」「一本橋渡」「ダンボール渡」「ペットボトル運び」を楽しみました。午後は、ビーバースカウト全員で「課題ハイク」、カブスカウトは「木工工作」でキーホルダーを作りました。参加者は148名(うち一般参加者12名)。全員で思いっきり楽しみました。実施した感想は以下の通り。

- ・単純なゲーム程まとまる。普段カブスカウトだけだと自分が終わると散ってしまうが、ビーバースカウトがいることで面倒を見ようとする意識が醸成された。
- ・各ポイントについてはあまり大きな負荷のかからない準備だったが、雰囲気や内容は十分満足できるものだった。
- ・ほどほどの難易度でカブスカウトがフォローに回ることも出来た。
- ・ポイントにボーイスカウトの補助が入ったことでカブスカウト、ビーバースカウトの反応も良かった。次回ボーイスカウトベンチャースカウト達にも来てほしい。
- ・ノコギリを初めて使い四苦八苦したが、それが楽しそうだった。普段団で出来ないプログラムが出来た。
- ・参加者が入隊意欲を示していた。指導者から保護者へのフォローを入れていきたい。やはりこうした募集集会があることにより会員増につながると感じた。

※次年度もビーバースカウトとカブスカウト合同の形で募集集会を行います。是非ご参加下さい!

太田第5団・第6団・邑楽町第1団の活動を紹介します。太田地区

県連盟70周年記念団キャンプを実施(太田第5団)

太田第5団では県連盟70周年記念キャンプを4月27、28日、29日太田金山松風野営場で開催しました。今回は、家族含めて60数名が参加しました。(太田6団より2名参加)自立したスカウトを育てるこのスローガンに沿ってローバースカウト、ベンチャースカウトの指導のもとテントの設営から炊事等各種プログラム展開までスカウト中心で実行されました。3日間新緑の野営場に元気な子供達の声が響き渡りました。



県連盟70周年記念夏季キャンプを実施(邑楽第1団)

7月20、21日黒保根利平茶屋キャンプ場で夏季キャンプを実施。大雨で登山道が痛んでいましたが、各自安全を考えながら滝まで登山しました。



火起こし体験に挑戦

滝を背景にパチリ!

活動を写真で紹介! (太田第6団)



ビーバー隊ジャガイモがいっぱいとれました。

カブ隊上進式において大きな声で宣誓できました。

ボーイ隊木陰でロープ結びの練習です。

●ステップアップおめでとう！ 2019年2月～7月までに履修したスカウトの紹介です。

富士スカウト章



該当者なし

隼スカウト章



隼章取得の過程でスカウトとして1歩成長できたと感じています。今後も技能の向上を目指して頑張ります。

桐生第22団
吉田遼太郎
2019.2.3 認定



自分の決めた目標に挑戦し達成する。これがVSのしるしだと思います。日々の集会を大切に次のアワード富士章に挑戦します。

太田第5団
田久俊輔
2019.3.10 認定



隼章を取る事が出来てとても嬉しいです！これからも、富士章取得を目指して、プロジェクト活動や技能章獲得を頑めます。

太田第5団
一ノ瀬愛美
2019.3.10 認定



沢山の方の協力のおかげで隼章を取得することができました。感謝の気持ちを忘れず、よりよいスカウトを目指します。

館林第1団
田村つむぎ
2019.3.10 認定

菊スカウト章

大胡第1団 齋藤怜志 2019.2.3	沼田第1団 鈴木藍 2019.2.3	沼田第1団 大河原空弥 2019.2.3	太田第5団 中島宥紀 2019.2.3	太田第6団 松崎太星 2019.2.3	前橋第1団 樋口賢伸 2019.7.14	前橋第3団 高橋海人 2019.7.14
前橋第3団 荻原梨聖 2019.2.3	沼田第1団 田村花穂 2019.2.3	沼田第1団 入澤美月 2019.2.3	太田第5団 杉本明駿 2019.2.3	沼田第1団 川田楓子 2019.5.12	前橋第1団 砂盃諒 2019.7.14	

◎ボーイスカウトは、初級スカウトから富士スカウトまでの一貫した進捗制度であり、初級ー2級ー1級ー菊ー隼ー富士の6段階の進級章を全て取得して到達点である富士スカウト章を目指すために必要な技能や知識を学びながら成長します。



富士スカウト県教育長表敬訪

●保護者に聞いてみた！

～なぜ我が子にこの活動をさせたの？～

○誰からボーイスカウトのことを聞いて始めましたか

- ・子どもの友人やママ友から誘われて。
- ・昔活動していた人から話を聞いて、興味を持ちました。

○募集集会（体験入隊）に参加して

- ・体験で参加してみたら、ボーイスカウトのこども達が立派だったので、うちの子も…と期待して。
- ・チラシが魅力的で… 参加したら子どもが入りたいと言うもので。
- ・野外で自然と触れあいろいろな体験ができると思ったので。

○活動に対する親の思い

- ・家庭ではできない体験をさせたい。
- ・学校以外で人と付き合い協調性を持てる子供にさせてくれる活動だと思ったから。
- ・沢山の人とふれあい一人で生きる力をつけてあげたいと思った。
- ・何事にも意欲が無くすぐあきらめてしまう性格のため、自信に繋がれば良いと思った。
- ・社会生活における望ましい習慣や態度を身に付けさせたかったから。
- ・キャンプ、野外活動、奉仕活動などの体験ができ、異年齢の集団の中で協力し協調性が育つ活動だと思ったから。



今回は桐生地区の保護者の皆さんにご協力をいただきました。これを読まれた皆さん、一緒に活動しましょう！



●ボーイスカウト豆知識 001

☆ボーイスカウトってどんなことをするの？

ボーイスカウトと聞くとイメージするのはキャンプやハイキング、そして街頭募金などよく言われます。ボーイスカウト活動は、野外で、子どもたちの自発性を大切に、グループでの活動を通じてそれぞれの自主性、協調性、社会性、たくましさやリーダーシップなどを育てていきます。そのプログラムはバラエティに富んでいて、各年代においても様々です。

1907年にイギリスではじまった青少年教育活動は、今では世界では169の国と地域、約4,000万人、日本には団と言われる活動母体が約2,000あり、約10万人が活動しています。

☆構成ってどうなっているの？

ボーイスカウトの活動は、各年齢層に応じ5つの部門により構成されています。

- ・小学校1年生4月～：ビーバースカウト (就学直前の1月から仮入隊できる)
- ・小学校3年生4月～：カブスカウト
- ・小学校6年生4月～：ボーイスカウト
- ・高校1年生4月～：ベンチャースカウト
- ・18歳～25歳：ローバースカウト

2019(平成31)年3月末の加盟登録状況は、全国に1,982こ団、8,054こ隊があり、98,587人(スカウト55,299人、指導者43,288人)が活動しています。

ボーイスカウト群馬県連盟

ボーイスカウト群馬県連盟事務局 〒371-0044 群馬県前橋市荒牧町2-12(群馬県青少年会館内)

TEL:027-232-7620 FAX:027-232-4691 E-mail:office@scout-gunma.jp

ボーイスカウト群馬県連盟ホームページ <https://scout-gunma.jp>

会報発刊 2019年10月1日 発行人 河内正美

携帯からホームページを見る場合はこちら→



高野山真言宗
華敷山補陀落院
しだれ桜の



慈眼寺

〒370-0026
群馬県高崎市下瀧町19
TEL 027-352-8365
FAX 027-352-8470